

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉北区魚町2-1-7 ACT松永ビル5F

団体名 株式会社クロスボーダーコンサルティング

代表者 畠中 裕史

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	かぶしきがいしゃくろすぼーだーこんさるていんぐ	
団体名	株式会社クロスボーダーコンサルティング	
(ふりがな)	はたなか ひろふみ	
代表者氏名	畠中 裕史	
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 魚町2-1-7 ACT松永ビル5F
	主たる事業所	
事業概要	SDGsコンサルティング、日本・海外の市場調査、企業調査及びマーケティングリサーチ、健康経営アドバイザーサービス、リスクマネジメントコンサルティング、保険代理業	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	サービス業（他に分類されないもの）	
従業員数（企業のみ）	1～5人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	<a href="https://x-borderconsulting.com">https://x-borderconsulting.com</a>	

































## 連絡先

担当部署	代表取締役 兼 CEO
担当者	畠中 裕史
電話番号	093-600-2835
メールアドレス	<a href="mailto:hatanaka@x-borderconsulting.com">hatanaka@x-borderconsulting.com</a>

## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット	具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組		
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)		 7.2	 9.4	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>顧客企業に対し、気候変動の影響及び対応措置を具体的に教育、啓発し、各企業の取り組みを促進している。</li> <li>クールビズ・ウオーミングビズを実施している。</li> <li>事務所のエアコン設定や電気の消灯推進による日々の節電を実践している。</li> </ul>	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	環境 (1) ②
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)		 9.4	 12.3、12.5	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>顧客企業に対し、廃棄物の管理、処理状況をヒアリングし、適切な方法を提案するなど、循環型社会の構築を目指した取り組みを行っている。</li> </ul>	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境 (2) ②
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }		 10.2	 12.2	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>顧客企業への資料は、なるべく紙ではなくデータでの受け渡しを行い、環境負荷に配慮した資料準備、配布を行っている。</li> </ul>	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール12	環境 (1) ②
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)		 8.2	 9.5	 12.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>北九州市立大学真鍋教授と連携し、真鍋ゼミの学生をインターン生として雇用することにより、SDGsの世界潮流と共に学び、顧客企業へ届ける仕組みを作っている。</li> </ul>	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール8	環境 (2) ウ
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済 ・社会 (商品開発)		 7.2	 9.4	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>顧客企業において、サステナブルやエシカルな新商品、新サービスを提供できるよう企業マッチングを行い、商品サービス開発のサポートを行っている。</li> </ul>	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	環境 (1) ②
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }		 3.4	 5.5	 8.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康経営アドバイザーサービスにより、顧客企業の従業員が働きがいのある良好な職場環境の整備を促進している。</li> </ul>	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	社会 (3) ①
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }		 5.5	 8.5、8.8	 10.2	<ul style="list-style-type: none"> <li>パート、アルバイト、派遣など雇用の形態を問わず、性別、年齢、障害、疾病、国籍、学歴、宗教、支持政党などを理由に差別せず、人物本位、能力本位の採用を実施している。</li> </ul>	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール10	環境 (1) ②
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }		 5.1、5.4	 8.8		<ul style="list-style-type: none"> <li>健康経営アドバイザーサービスにより、顧客企業の従業員が働きがいのある、ハラスメント行為のない職場環境の整備を促進している。</li> </ul>	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	社会 (1) イ
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)		 3.4	 8.8		<ul style="list-style-type: none"> <li>健康経営アドバイザーサービスにより、顧客企業の従業員が健康で働きがいのある職場環境の整備を促進している。</li> </ul>	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール8	社会 (1) イ
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)		 4.4	 8.2、8.6	 17.17	<ul style="list-style-type: none"> <li>北九州市立大学からインターンシップ生を受け入れ、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。</li> </ul>	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール4	環境 (1) ②
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)		 16.1、16.3、16.5			<ul style="list-style-type: none"> <li>反社会的勢力との取引禁止、贈収賄禁止等の法令遵守を徹底している。</li> </ul>	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	環境 (1) ②
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)		 11.b	 12.6	 13.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>自社、顧客企業のみならず多くの企業がSDGsを経営に統合し、持続可能な社会を構築していくための支援を行っている。</li> </ul>	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール12	環境 (1) ②

※ CSV (Creating Shared Value: 共通価値の創造)  
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的価値) を創出すること。

## SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和3年10月26日

団体名 株式会社クロスボーダーコンサルティング

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

## ◆ SDGs達成に向けた取組方針等

弊社は、2030年のSDGs達成年に「すべての企業がSDGsに取り組み、持続可能な社会の実現」を目指しており、その中で弊社がどのような貢献をすることができるのか考え、SDGsの取り組みを推進していきます。

## ◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「〇」		SDGs達成に向けた重点的な取組	指標（KPI） ・目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	顧客企業に限らず、多くの企業がSDGsを理解し、さらに各企業の事業戦略にSDGs経営を組み込み、実践する。	指標（KPI）	SDGsコンサルティング受注数	指標
社会	○		目標値		社会（4）③
環境	○		2023年 (その他の場合) ( )年	2021年度件数 ↓ 2023年度件数 200%	具体的な取組
経済	○	顧客企業に限らず、多くの企業が健康経営を理解し、さらに各企業の事業戦略に健康経営を組み込み、実践する。	指標（KPI）	健康経営コンサルティング受注数	指標
社会	○		目標値		社会（3）①
環境			2023年 (その他の場合) ( )年	2021年度件数 ↓ 2023年度件数 200%	具体的な取組
経済			指標（KPI）		指標
社会			目標値		
環境			(その他の場合) ( )年		具体的な取組

## 記載について

- 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団 体 名 株式会社クロスボーダーコンサルティング

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
17 食品ロス削減サポーター	食品ロス削減サポーター制度に登録。 食品ロス削減の重要性を啓蒙していくと共に、会食時、食べ残しの無いように注意喚起する。

## 記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。